

ソフト事業のみ
 ハード事業を含む

成果指標設定調査

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和3 年度

市町村名	富士見市			
提案事業名	市制施行50周年を契機とした未来へ向けた賑わいづくり事業			
事業期間	令和4 年度			
事業の必要性、目的	市制施行50周年を契機として、シティプロモーションによる市の認知度の向上及び市民参画によるシビックプライド醸成の一助となる事業を実施し、市の活性化や未来へ向けた賑わいづくりにつなげる。			
成果指標	(成果を検証する指標) 「市に愛着を持っている人」の割合			
	(成果検証の具体的な方法) 既存のウェブアンケートシステムを活用し、「市に愛着を持っている人」の割合を問う（令和5年度）			
	(上記の指標を設定した理由) ・シティプロモーション及び市民参画による事業の成果を客観的に評価するため。 ・多く分野で記念事業を実施することから、横断的に検証を行える指標としたため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (3年11月現在)	84.9%	目標値 (5年時点)	90%
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法 及び特記事項				

【成果指標と構成事業の関連性】

令和4年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 「市制施行50周年記念式典」事業	ソフト ・市制施行50周年を記念して、市政発展に貢献された先人への感謝と、更なる飛躍につなげる契機として式典を開催するもの ・市制50周年以降も市内の様々な場面で活用を想定し一般公募を行った「富士見ファンファール」の初披露 ・ゼロカーボンシティを宣言予定	4,840
② 「富士見市PR冊子作製」事業	ソフト ・市の新たな魅力の発掘や魅力を再発見し、市内外へ効果的に情報発信するためPR冊子を作製するもの ・市内に加え、池袋駅や大宮駅等の市外にも配架を行い、インナー及びアウトター双方へのプロモーションを実施	4,911
③ 「ふわっぴー10周年記念郵便ポスト設置」事業	ソフト ・市制40周年に誕生した富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」令和4年度に誕生10周年を迎えることに併せて市制施行50周年を迎えることから、ラッピング等を実施した郵便ポストを設置するもの ・市及びふわっぴーの愛着醸成のため、近隣保育所の園児を招き、ふわっぴーポスト投函式を実施	1,289
④ 「市内3駅発車メロディー放送」事業	ソフト ・市内3駅の発車メロディーを富士見市PR特別大使であるももいろクローバーZの楽曲に変更するもの ・市のイメージの定着を図るため、長期間(1年間)実施	1,098
⑤ 「ふわっぴー10周年記念お誕生日会イベント」事業	ソフト ・富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」が令和4年度で10周年を迎えることから、ふわっぴーの誕生日である「2月23日」に合わせてイベントを開催し、市及びふわっぴーのPRを行うもの。 ・大規模商業施設であるらぼーと富士見を会場とし、協働して事業を実施することで、市を活性化させ、未来に向けた賑わいづくりにつなげる	2,357
⑥ 「ふじみ☆ふわっぴー絵本作製」事業	ソフト ・富士見市の名所や魅力を載せた絵本を作成するもの ・市及びふわっぴーの愛着醸成のため、市内の保育施設及び教育施設等に配布 ・市民から募集した事業アイデアを具現化した事業	2,458
⑦ 「謎解きデジタルスタンプラリー」事業	ソフト ・謎解きをしながら市内全域を周遊して楽しめるスマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーを行うもの ・将来の市政発展の担い手となる若い世代を市のステークホルダーとして捉え実施したミーティング参加者から提案された事業の具現化	5,437
⑧ 「市制施行50周年記念埼玉新聞特集記事掲載」事業	ソフト ・埼玉新聞に市制50周年の特集紙面を掲載するもの ・地域新聞の強みを活かし、県内を中心とした市内外の購読者に対し市のプロモーションを実施	880

⑨ 「FUJIMI音楽祭」事業	間接補	・市が注力していく柱の一つとして掲げている文化芸術分野の施策を加速させていくため、市制50周年を契機として、市の文化芸術アドバイザーと連携した事業を実施するもの ・プロのオーケストラによるコンサートに加え、実行委員会が市民を中心に選定した出演者による無料コンサートを実施	12,600 (10,000)
⑩ 「市制施行50周年記念式典シャバツ市長招待」事業	ソフト	・市制施行50周年記念式典を通じて、姉妹都市であるセルビア共和国シャバツ市との友好をさらに強固なものにするため市制施行50周年記念式典にシャバツ市長等を招待するもの ・相互訪問事業等に向けた新交流プランの締結の他、交流を記念した記念植樹を実施	1,724
⑪ 「ビジュアル版 富士見のあゆみ」発行事業	ソフト	・市史を編集し記録として残すとともに、次代に伝えていくため、写真やイラストを用いた冊子を発行するもの ・市民や読者の市に対する関心や愛着の向上、学習教材としての活用に伴う児童・生徒の郷土愛の向上につなげる	2,668
合計			37,662

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	・各世代が市への愛着を感じることができる事業内容とするため、様々な分野において市民参画を取り入れた事業を実施する。 ・各構成事業において、市広報、ホームページ等で広報を行うほか、市制施行50周年をPRするポスターや横断幕等を設置し、市民へ広く周知する。
成果指標の達成見込み	・市制施行50周年記念事業の総事業数は今回の構成事業を含め、全55事業であり、市民が参加する機会が多くあること及び令和3年度から新たに設置されたシティプロモーション課において、効果的な市制施行50周年のPRを実施していくことから、成果指標の達成は可能と思われる。